



八卦台

令和3年11月1日発行

男鹿市立潟西中学校

校長 鳥井 雅則

第7号

新たな気持ちで後期開始!

早いもので4月の始業式から半年が経過し、秋休み明けの10月13日からは後半戦である後期が始まりました。前期を思い起こすと、タブレットや電子黒板を当たり前のように使うようになった授業風景の変化、今にも雨が降りそうな中で体育祭、野球や相撲での活躍、合唱コンクールや学年発表、パピステージで盛り上がった潟中祭、春から延期となった県内修学旅行の秋実施など、全校一丸となり、確実な成長を遂げた前期であったと思います。後期の授業日は、95日間です。何事にも前向きに、新たな取組にも怖がらずに挑戦していくことを期待しています。生徒の強みは、若さです。例え挑戦が失敗に終わっても恐れることはありません。若い時であれば多少失敗したところで取り返すことはさほど難しくありません。何度でもあきらめずに挑戦することが次のステップへつながります。明るい未来あふれる後期に向けて、日々成長する潟中生の活躍が今から楽しみです。

秋田活性化中学生選手権での躍動

10月9日に秋田ホテルを会場に、秋田活性化中学生選手権が開催されました。9月の学校報にも紹介したとおり、2年生の代表5名が地元企業のオガレを訪問し、その事業について学習し、中学生の視点から地域を活性化するプランを提案しました。課題改善のために、①低予算②全世代③オールシーズンの三つのテーマを掲げて提言しました。具体的には、観光スポットでのイベント提案、郷土のなしやメロンを生かしたレシピ募集・販売、学校と連携したアート展・作物の販売やオガレの歌づくりなど、提案は多岐に渡り、どれも創造性と実用性の高いものでした。感染予防のため、当日は発表会場に入れず、保護者と学校へオンラインでの公開となりました。残念ながら、県大会には進めませんでしたでしたが、潟中のプレゼンは大好評でした。潟中みんなを代表した石〇〇〇さん、伊〇〇〇さん、越〇〇〇さん、嵯〇〇〇さん、杉〇〇〇さんの5名のみなさん、本当にご苦労様でした。すばらしい内容でした。地域の方々にお見せできないのが悔しいです。大会の様子はさきがけ新聞に10日(水)に掲載予定ですので、ぜひご覧になってください。また、2年生の職場体験学習も10企業の協力のもと、10月末に行いました。様子については次の学校報で紹介したいと思います。「みんなと同じことができることが評価される時代は終わった」と近年の教育界について形容する方もいるように、コロナ禍等で個性化の波が世間に浸透してきました。もちろん学校は生徒に学力をしっかりと身に付けさせることが第一ですが、他人と違うことが価値ある時代になってきたことも事実です。だからこそ、活性化選手権や地域での職場体験学習のように、男鹿市の将来をオリジナルな生徒目線で考えたり、地域の職業について体験しながら考えたり、「地域と学校の共生」が、ますます大切になってきます。地域の子どもを、みんなで伸ばせていけたら幸いです。



若美地区のメロンをPR



オガレの歌披露

第2回学校運営協議会から

9月29日に第2回学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を開催しました。会では、地域と生徒の関わりについて熟議をしました。コロナ禍で関わることは難しい昨今ですが、福米沢の送り盆の見学、宮沢の消防訓練への参加、なしの受粉作業、地区クリーンアップなど、参加可能な地域



熟議カフェの様子

行事が提案されました。来年度の学校行事を組み入れる際の検討課題にしていきます。後半は、美里小学校に移動し、生涯学習センターの柏木先生をお招きし、「熟議カフェ」で、小中合同で学区の児童生徒がどう育ってほしいか話し合いました。多かったのは、「夢をもつ子」「優しい子」「チャレンジする子」「ふるさとを大切に子」という意見でした。今回の熟議で委員の皆様からいただいた意見や思いなど、来年度の学校運営に反映していきたいと思っています。今後とも、本校への温かなご支援をよろしくお願いいたします。

後期生徒会 スタート!

後期生徒会の執行部を決める役員選挙と立会演説会が9月28日に行われました。11名の立候補者は、よりよい渦中づくりのために、取り組みたいことや自分のあるべき姿を堂々と述べ、学校をリードするのにふさわしい立派な態度と演説内容でした。選挙後、生徒会役員や執行部員に決まった生徒は次のとおりです。



石〇〇さんの演説

- 【会長】 石〇〇 (2年)
 【副会長】 越〇〇 (2年) 伊〇〇 (2年)
 【書記】 鎌〇〇 (2年) 石〇〇 (1年)
 【執行部員】 嵯〇〇 (2年) 石〇〇 (1年)
 佐〇〇〇〇 (1年) 鈴〇〇 (1年)
 安〇〇〇〇 (1年)



本物の投票箱と記載台

10月20日に行われた役員任命式では生徒会執行部員、学年委員、専門委員の呼名がありました。それに応える力強い返事から、生徒会活動に対する一人一人の強い意思を感じました。生徒総会では、後期スローガン「華開く黄金ヒストリー ときめき♡渦西メモリアル」が紹介され、新会長の石〇〇〇さんから「渦中は来年度で閉校となります。残りの一年半はいろいろな行事が最後のものになります。寂しい思いもありますが、渦中を輝かしく、楽しいものにしましょう。そして、先輩の思いを引き継ぎ、よい方向へ導いていけるよう頑張ります。みなさんよろしくお祈りします。」と、未来への力強い決意が表明されました。



新生 生徒会執行部



後期生徒会スローガン

11月の行事予定

1	月	学校安全点検日 あきた教育の日
2	火	P T A挨拶運動(野石) 中央教育事務所指導主事計画訪問
3	水	文化の日
5	金	脊柱側湾症検査(2年生) 薬物乱用防止教室(2年生)⑥ 漢字検定
7	日	部活動休止日
8	月	Ⅲ期時間割開始 3年三者面談(~19日)
10	火	男鹿渦上南秋教科外等研究会(午前授業)
12	金	市小・中学校社会科作品展(~18日ハートピア)
13	土	数学検定(午前)
14	日	県P T A研究大会男鹿渦上南秋大会 (動画配信等で実施予定)
16	火	小中連携授業研修会(渦西中、1年数学)
17	水	職員会議
19	金	スクール・カウンセラー来校日(8)
21	日	部活動休止日 テスト前部活動休止期間~25日
23	火	勤労感謝の日
25	木	学校納金振替日
26	金	後期中間テスト
29	月	男鹿市教育委員会指導主事学校訪問

地域合同防災訓練(10/19)

合同防災訓練は学校と地域が一体となった取組として5年目となりました。コロナ禍のため今年度も防災集会などの合同研修会は行いませんでした。当日は福米沢、土花地区の25名がグラウンドに避難し、3年生や学年委員の生徒の誘導のもと、体育館前で避難者の手指消毒・検温・記名、そして防災グッズの配付を行いました。



▲最初は消毒、検温



▲氏名、体温等の記入

オガーレへ GO!

本校では今年度オガーレと様々な連携を図っています。学校菜園で収穫したジャガイモの販売、オガーレの歌の歌唱指導、中学生地域活性化選手権で、オガーレを訪問し活性化に向けた提案などです。また、10月からはオガーレのショーウィンドウに渦中生の活動の様子や作品を掲示しています。ぜひ、ご覧ください。



▲ショーウィンドウ



▲渦中生の写真・作品

3年修学旅行 ふるさと秋田を満喫

10月4日~6日の三日間で、3年生が秋田県内を北・中央・南とまわる修学旅行へ行ってきました。新型コロナウイルスの影響で、当初予定されていた首都圏への旅行は変更され残念なところはありますが、身近な旅を通じて秋田の魅力や特色に触れるよい機会となりました。

また、ふるさと秋田のよさを再発見したり視野を広げたりするきっかけになったと思います。そして、修学旅行の目的の一つでもある集団行動をとおして、規律正しい生活や思いやりと協力の心を大切に、友情やお互いの絆を深めることを十分に達成できた旅となりました。



まげわっぱ製作



康楽館見学



テーブルマナー講座



ボーリング大会



増田の蔵の見学